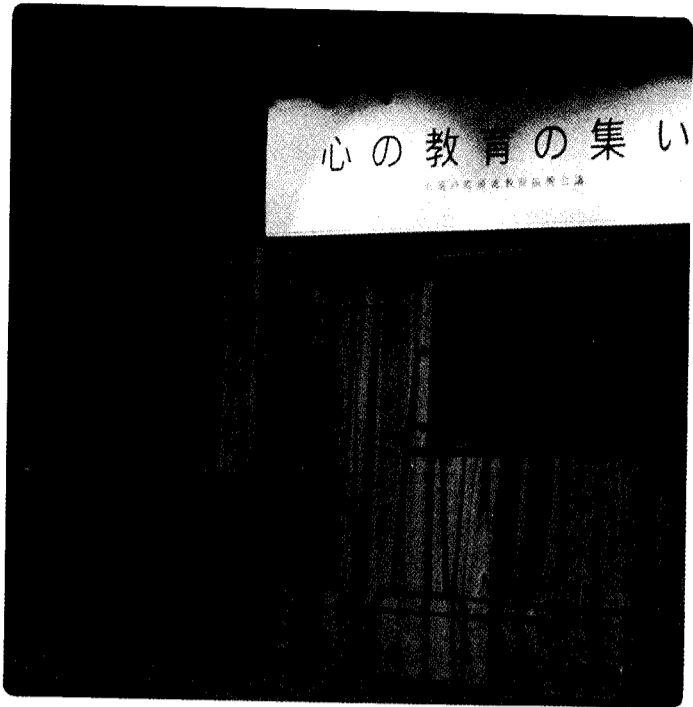


小須戸公民館報

発行 小須戸町中央公民館
〒956-0101
新潟県中蒲原郡小須戸町
大字小須戸117番地
TEL (0250) 38-2234
FAX (0250) 38-5210
編集 公民館報編集委員会

我が身を振り返りながら 聴けた講演

～感想の声 Part 1～



心の教育の集い

優しく語りかけるように講演する小柳先生。

去る十月十七日の「心の教育の集い」で、小柳信子先生を講師にお迎えして、子ども達の問題が多発している「今」を安心して生きていくにはどうしたらよいかということについて講演していただきました。
「とても役に立ちました。もっと多くの方々に聴いて欲しいかったです。」と開口一番に話されたあるお母さんの一言が印象的でした。
今回は、講演を聞かれた皆さんの感想を中心に据えながら、その内容の一部をお伝えしたいと思います。
なお、今月号と来月号の二回に分けて掲載します。十二月号も続けてご覧ください。

テーマ

「心の集い」

余裕をもって

お母さん!

がんばりすぎて

いませんか?

(小タイトルは

レジュメのとおりです。)

「表現」と「吸収」の

関係とは

私達の人間関係は、一対一でも三対一でも必ず表現する

ことによって相手が吸収してくる。そして吸収してもらいとそれが嬉しいと感じます。吸収してもらった人が又表現する。そして会話が循環します。
「私は、みんなと仲良くできないんです。」(表現)
「ああ。そうなの。仲良くできないのね。」(吸収)
子どもが表現したいことに對して否定もしないし、意見も言わず、ただただ耳を傾ける。すると、表現(話す)し始めるのです。子どもは今まで誰にも話さなかったことをどんどん話します。

一感想

○小柳先生が、「聴く」ということは耳が十四個あって心で聴くということですね。決してむずかしいことではないんですよ。ただ三十秒でも一分でも自分の体と心をその人に貸してあげることなんですよ。」

と、話された時、私は「はっ」としました。今までの私は娘の話を聞きながら、どうしても聞いて聞かせたいという自分がいてかえって娘を反抗的にさせた

ちょこっと一言

(128)

親子でチャレンジ

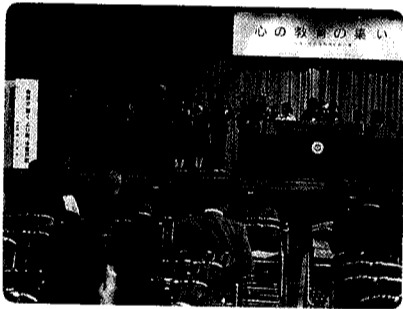
文京町一

丸山由紀子さん

小学二年の長男と、公民館の「親子チャレンジ教室」に入っています。今年で二年目の参加になりますが、毎月いろいろな事にチャレンジしています。
六月におこなった「ブーメラン作り」では、それぞれ自分達でブーメランを作り、実際に投げてみました。講師の



方からも素晴らしい技の数々を見せてもらい、子ども達もとても楽しそうでした。
又、「料理に挑戦」などになると、いつも親の方が夢中になってしまい、子どもがそっこのけになった事を反省しています。
これからも親子でいろいろな事を体験して、一緒に楽しめる時間が持てたらいいなと思います。



挨拶標語で表彰を受ける方々。

「嫌いな人がいてもいいんだよ。一人でも二人でもいいから友達作ろうね。」と子どもたちに伝えてほしいとの小柳先生の言葉を聞いて、自分身ほつとしました。
(三十代母親)

○私は、小・中・高の三人の子どもを持つ親ですが、子どももがもつと小さい時にこのお話を聞いたかったと強く思いました。
とくに「どうして「いや」と言えないの!」と言うお話を聞いた時「ギク」としました。私は度々、娘が、友達関係などでくじけそうになつてくちくち言っているのを見て、「いや」と言えないの!いやなら「いや」とはつきり言えよ!というの!」と、少し強い口調で言っていたのです。子どもにとってはつらいことだったんですね。

反省することだらけでしたが、小柳先生は具体的な対応のしかたについても話して下さったので、実行できそうなことからやってみようと思えました。子育ては、いつでもやり直しがきくと言われたことで「ホッ」としました。
(四十代母親)

一感想
○「みんなと仲良くしなさい」とこの言葉を、私は、何の抵抗もなくむしろ良い言葉だと思つて折にふれ子どもにも声かけしていました。

二、子どもに「無理な注文」をしていませんか?
「みんなと仲良くしなさい」「どうして「いや」と言えないの!」
(四十代母親)

三、「親」よりも「メンツ」を大切に。思春期の子どもたち
一感想
○今、話題の貴乃花の例など

スポーツ大会結果

町民グラウンドゴルフ大会
十月十八日(日)小須戸町スポーツ公園野球場で開催されました。
一大会結果(敬称略)
優勝 塚野征子(松ヶ丘)
準優勝 宮田正(松ヶ丘)
三位 森林春雄(松ヶ丘)
第四十三回小須戸町剣道大会
十一月三日(火・祝)小須戸町民体育館、小須戸中学校体育館で開催されました。
百四十二団体、二百五十四チーム、千二百七人の剣士が熱戦を繰り上げました。
一大会成績
一 一般男子の部
優勝 心武館道場(新潟市)
準優勝 小須戸町剣道連盟
三位 地藏堂剣士会(分水町)
三位 和島剣道クラブ
二 家庭婦人の部
優勝 新潟誠雄館
準優勝 新潟市剣道連盟
三位 修礼館(吉田町)
三位 横越町剣道連盟
一 中学生男子の部
優勝 吉田中学校
準優勝 牡丹山剣道教室(新潟市)
三位 刈谷田中学校(裾尾市)
三位 坂井輪中学校(新潟市)
一 中学生女子の部
優勝 五泉北中学校
準優勝 小須戸中学校
三位 分水中学校
三位 燕武館道場
一 小学生の部
優勝 山湯剣道教室(新潟市)
準優勝 内野スポーツ少年団
三位 地藏堂剣士会(分水町)
三位 成思館道場(新潟市)





11日「第15回文化講演会」
出会いも大切な宝もの。熱演
する大野先生。



10月の
ナイスショット



14日「高齢者生きがい講座」
～歌でふり返る昭和史～



21日「陶芸入門教室」
閉級式。皆さんご苦労さまで
した。



焼肉パーティーで会場はにぎやか。

焼肉パーティーで会場はにぎやか。...
焼肉パーティーで会場はにぎやか。...
焼肉パーティーで会場はにぎやか。...

小須戸分館
第二回ふれあいフェスティバル
アイディアが光る地域のイベント
十月十四日(日)。信濃川
親水緑地公園に於いて「第二
回ふれあいフェスティバル」
が開催されました。



英語でインタビュー。
楽しい国際交流のひとつ。



第十六回町民俳句大会
受賞発表
応募総数一五六〇句以上の
中から各部門に次の方々が入
賞されました。おめでとうご
ざいます。

新保分館文化祭
菊花展受賞者
町長賞 吉井ヒロエ(新保)
公民館長賞 花沢謙蔵(新保町)
新湯日報賞 高山ヨシ(新保三)

中央公民館
図書だより(新刊案内)
引退なき人生 諸井 薫
幸せは急がないで 「女性自身」編集部
発想の智慧 表現の智慧 板坂 元

ふれあい電話相談
十二月の相談日
四日(金)十一日(金)十八日(金)
受付時間
午後一時～五時
電話番号
三八一三三〇〇
お名前、言わなくていいです。
秘密は、固く守ります。

小須戸民謡保存会
若さと健康のために入会し
ませんか。年齢は問いません。
初心者歓迎!
日時 毎週金曜日
午後七時三十分から
会場 中央公民館三階ホール
講師 西崎流舞踊
西崎美都留先生
申込先 高橋キヨ(新栄町五)
☎三八一三三二〇

ふれあい電話を活用して
初めて受話器を手に取るまでには、とても勇
気が必要でした。問題が多くなり、何から話し
てよいかわからず混乱状態のまま、一方的に
話してしまいました。相談員のかたは、名前も
顔も分からない見ず知らずの私の話を根気よく
聞いてくださり、「そー。つらかったわね!」
と共感して下さいました。
誰にも話せず悩み苦しんでいた事を、親身に
なって聞いて頂いているうちに、不思議と心が
落ちつき、問題が整理されていきました。「そ
の様な時には、こんな風に考えて見るのどう
かしら」と優しくアドバイスされ、「よし。そ
れなら私にも出来るかな」と勇気が出てき
ました。
実行しては失敗することが多くありますが、
ここでは名前も言うことなく、秘密は絶対に守
られているとわかり、週一回の電話を継続的に
利用させて頂いております。
以前は一人で悩み苦しむ、暗闇の生活でした
が、今では日々の生活の中に、問題が起こって
も、自分なりに解決できることもあり、勇気づ
けられます。いつでも話を聞いて頂ける場所が
ある事で、心が安らぎ、一筋の太陽の光が見え
てきているこの頃です。
一主婦より

シリーズ
「今、子どもたちは」(27)
全校縦割遠足 小須戸小学校
十月六日、全校児童を異学
年で構成した縦割り班で秋葉
公園へ遠足に行つてきまし
た。班ごとに活動内容を話し
合いて決め、しおり作りも行
いました。(三十二班構成)
「十五班、サイコウ!」

柳 風当り強い上司の肩を揉む 我妻清作
三世代真中に寄る風当り 保科志枝
風向きを見てから話す願ひ事 藤井春江
先陣を切れれば逆らう風に会う 高橋ただし

川 秋ちかみそろりと持ちし盃に 伊藤照溪
想い映すか妻遊さし友
おばあちゃんかせひかないでと
仮名文字は紙一杯にエンピツの跡 鈴木ハナ
口すばめ刻待つごとく睡蓮は 村木リツ
ポイント開きし梅雨晴の朝
解体をされしプランコ吾が家
より思い出残し運ばれて行く 村山浩子

歌
秋ちかみそろりと持ちし盃に 伊藤照溪
想い映すか妻遊さし友
おばあちゃんかせひかないでと
仮名文字は紙一杯にエンピツの跡 鈴木ハナ
口すばめ刻待つごとく睡蓮は 村木リツ
ポイント開きし梅雨晴の朝
解体をされしプランコ吾が家
より思い出残し運ばれて行く 村山浩子

文芸欄
秋葉公園展望台から叫び声
が響きわたりました。動物の
種類を答えたり、展望台から
みんなで大声で叫ぶなどの
ゲームをしながら山道の
ウォークラリーを楽しみまし
た。疲れた下学年の子どもの
荷物を持ってあげたり、面倒
をみてあげる高学年の子ども
の姿が多くみられました。
昼食後は自由遊び。釣り、
ボール遊び、散策、アスレチック
など班の中でグループを
作って活動しました。
後日、班ごとに楽しい思い
出を縦割り新聞としてまと
め、展示会の日に来校者の
方々に見てもらいました。

俳句
芒原むかし開拓村の跡 丸山栄子
ふりむけば秋の夕映美しく 中野雅世
秋うらら参道を行く婚の列 吉田美樹子
秋の昼寝がまねをする肘枕 吉沢文子
大海を越えて来町星月夜 高橋みどり
秋桜元にもどらぬ背の丸み 五十嵐香月
むら眉のうすきは母に似て 佐久間久子
百千億万浄土 雲 内山越楼
灯を消して虫聴く闇の広がれり 田中美根子

柳 風当り強い上司の肩を揉む 我妻清作
三世代真中に寄る風当り 保科志枝
風向きを見てから話す願ひ事 藤井春江
先陣を切れれば逆らう風に会う 高橋ただし

川 秋ちかみそろりと持ちし盃に 伊藤照溪
想い映すか妻遊さし友
おばあちゃんかせひかないでと
仮名文字は紙一杯にエンピツの跡 鈴木ハナ
口すばめ刻待つごとく睡蓮は 村木リツ
ポイント開きし梅雨晴の朝
解体をされしプランコ吾が家
より思い出残し運ばれて行く 村山浩子

文芸欄
秋葉公園展望台から叫び声
が響きわたりました。動物の
種類を答えたり、展望台から
みんなで大声で叫ぶなどの
ゲームをしながら山道の
ウォークラリーを楽しみまし
た。疲れた下学年の子どもの
荷物を持ってあげたり、面倒
をみてあげる高学年の子ども
の姿が多くみられました。
昼食後は自由遊び。釣り、
ボール遊び、散策、アスレチック
など班の中でグループを
作って活動しました。
後日、班ごとに楽しい思い
出を縦割り新聞としてまと
め、展示会の日に来校者の
方々に見てもらいました。